

上尾市学校施設更新計画基本計画 地域説明会

日 時	令和3年7月18日(日) 10:00~12:35
場 所	大石公民館 集会室兼体育室
参加人数	36人
意見・要望等	
事務局	【上尾市学校施設更新計画基本計画について説明】
参加者	<p>子育てするなら上尾ということで越してきた。 小学校で教員をしていた。その卒業生が上尾市で教鞭をとっている。</p> <p>学校教育部に答えてほしいことがある。 資料10ページの児童数・生徒数の推移、見込みと資料29ページの将来展望人口の推計を比べて、非常におかしいと感じた。 上尾市の施策として、人口増加を目指し、その目標値を持っているならば、今の減少傾向の推計を基準に見るのはおかしいと思う。</p> <p>コロナ禍で、子ども達は学級の中で人数が少ないことを望まれている。先生に手厚く教育してもらおうため、35人学級になったが、35年後は1クラス何人の学級になると考えているのか。 適正の学級数がいくつであるかを29年度にアンケートを取っているが、2017年に実施した古いアンケートを基につくっているこの基本計画は根拠が足りないと思う。</p> <p>ICT、GIGAスクール構想、アクティブラーニングなどにより、子ども達が自分たちでいろいろと調べ、発表するなどの少人数学級のための教育環境整備の観点で施設をつくるのであれば、今の学校施設に縛られてはいけない。学級の人数を減らすことがとても大事であるにもかかわらず、この計画は40人学級で試算している。この試算根拠がおかしいと思う。</p> <p>私は上尾市の事業である学習支援教室にかかわっているが、児童たちの移動が大変であるし、もっとたくさん子ども達にここで学ばせたいと考えているが、定員に達してしまっている。上尾市の公民館は6か所しかなく、足りない。</p> <p>子ども達が本当に主体的に学ぶことを考え、少人数で学べる学級をつくるのであれば、統廃合ではない方法で学校をつくってほしい</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>い。</p> <p>人口の推計の問題について、資料 10 ページと資料 29 ページのグラフの推計に違いがあり、市が人口増に関する施策を講じているのであれば、赤色の将来展望人口で試算をすべきではないかとのことであるが、この基本計画は社会保障人口問題研究所という公的な機関の推計を基に、基本計画の試算をしている。</p> <p>今年の 5 月に計画が策定されましたが、検討は前から行っていたため、数字は最新ではないかもしれないが、この基準を採用している。</p> <p>一方で上尾市では第 1 期上尾市地域創生総合戦略という、人口減少を抑制する施策を展開し、その施策の効果があった場合の将来展望人口を示しているが、これはあくまで目標値であり、確固たる根拠に基づいているわけではないため、社会保障人口問題研究所の数字を活用している。</p> <p>人口の上振れの可能性もあるが、コロナの影響で出生率も下がっている現状もある。</p> <p>社会状況による人口の増減に対応していくことは考えている。</p>
<p>参加者</p>	<p>少人数の方が効率的な教育ができると思うため、35 人学級や 40 人学級を試算の基準として、学校の規模を考えるのはおかしいのではないか。</p> <p>少人数学級にすることについて考えているだけでなく、少人数学級で行う教育の中身についても考えているのか。</p>
<p>指導課長</p>	<p>学級編成については、国の法律で基準が定まっている。人数の過多に合わせて、教員の加配もある。</p> <p>1 人 1 人に行き届くような教育について、学校の方でも校長を中心として実施要領を踏まえて考えており、引き続きより良い教育のため検討していく。</p>
<p>参加者</p>	<p>今年、大石南小学校へ入学した子の親であるが、10 年以上この地域で生活していて、大石南小・中学校は人数が少ない。</p> <p>大石南小・中学校は第一団地がつくられたから設置したと伺っていたが、現在第一団地には、ほとんど子どもがいない。</p> <p>自分の子どもが入学するころには大石南小・中学校は変わるので</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>はないかと思い、他人事のように見ていたが、いまだに変わらない。計画では 2032 年から開始のようですが、僕の子どもは中学校を卒業してしまう。</p> <p>その時に子ども達が、中学校のクラスが少なかったため、高校に行くと戸惑うと耳にする。それをしっかりと整えてほしい。</p> <p>隣の大石中学校はかなり生徒数が多い。なぜ、大石南中学校の生徒数がかなり少ないのに、選択性も含め、未だに変わらないのか。これは、不平等だし、不公平である。小学校は通学距離もあるので仕方ないと思うが、中学生は自転車も使えるので、選択制を入れてほしい。</p> <p>中学生でバスケットボールの試合をして、170 対 0 などあり得ない点数の差が出たとのことを聞いた。学力においても、運動においても差が出る。今から手を打ってもらわないと、僕の子どもに限らず、これからの子どもに不公平による影響があるのではないか。それを補うため、選択制が可能なのかどうか。</p> <p>以前、大石中学校のバスケ部が強かった時代があったと思うが、その時は越境通学が許可されており、黙認されていた。</p> <p>それができるのであれば、普通に住んでいる子たちも隣の中学校小学校には選択制を持たせるべきではないか。</p> <p>選択制をすぐにでも導入してほしい。</p> <p>大石南小学校と大石小学校では児童数の格差による不公平感や、影響があるとのことについて、この格差を解消するために、すでに大石小学校と大石南小学校の間にある中分の一部の地域で、大石小学校と大石南小学校を選択できる調整区域を設けている。</p> <p>しかしながら、大石中学校を指定校とし、大石南中学校を選択できるようにした調整区域でも 48 人中 45 人が大石中学校を選択している状況である。教育委員会としては格差是正のため、調整区域を設けているが、地域の実情や様々な事情があり、なかなか難しいところである。学区を変更してしまうのが、一番の方法かもしれないが、子ども達や地域への影響も大きいため、住民の皆様や、自治会などの意見を伺いながら合意を図ることも難しい状況である。</p> <p>今回、学校の施設が耐用年数を迎えることになり、このタイミングで新しい学校の形を皆さんと考えていく機会だと考えている。今回、各地区でエリアを設けたが、地域全体で学校のあり方を検</p>
---------------	---

	<p>討することが大切であると考えている。</p> <p>先ほど合併の話があったが、あくまで財政上のシミュレーション上の再編案であり、こちらが全てとは考えていない。地域の皆さんがどのような学校を望んでいるのか、意見を聞かせていただきながら、新しい形の学校を提案させていただきたいと考えている。</p> <p>当初の予定では各地域の説明会を7月に開催し、その後、各エリアで検討協議会を立ち上げ、具体的な話し合いを始めることを予定していたが、その予定を変更させていただき、この地域の説明会の後、市内全小中学校 33 校に伺い、保護者へ説明をした後、保護者からの意見も聴取したいと考えている。</p> <p>並行して自治会連合会にも出席させていただき、地域としての意見も伺いたいと考えている。地域の防災拠点などの話もあるため、そのような意見も踏まえながら、どのような形の学校が地域として望まれるのか、考えていきたいと思っている。</p>
参加者	<p>学校の人数が少ないため、中学校でやりたい部活がないことに困っていると聞いた。選択制を早く導入できるかどうか伺いたい。中分の方が大石南へ行きたくないことはわかったが、大石南の子が隣の学区に行けるようにはできないのか。</p>
指導課長	<p>小学校からクラブチームに所属しており、指定校の中学校にその種目の部活がない場合は、学務課に相談いただき、協議をした上で越境通学を許可できる可能性がある。</p> <p>上尾市では調整区域以外の学区選択制はないが、許可基準を満たしていれば、越境通学できる可能性がある。</p>
参加者	<p>私の子どもは平方北小学校に通っている。近所の子どもは大石南小学校へ通っているため、市に確認をしたが、選択区域ではないため、指定校への入学となると言われた。私が平方北小学校に子どもを通わせたくなかったのは、全学年1クラスであり、学力面でも体力面でも小規模校の影響が出ているからである。大規模の小学校に比べ子どもの数が少ないから、クラブ活動の数も少ないし、委員会活動も少ない。そのような影響がすでに出ている。</p> <p>資料 31 ページの優先度検討フローでハード面とソフト面の中に、学力面などの教育についての記述がないことにショックを受</p>

	<p>けた。</p> <p>平方地区では、たった2年ですが、平方北小学校より平方小学校の統廃合が早い。それは資料32ページでの得点が低いからであるが、平方北小学校はこれからも全学年1クラスで、統合後の平方小学校と平方東小学校に統合される形となっているが、学力面についてはどのように考えているのか。統廃合の案を考える上で、子どもの学力面や精神面を考えてほしい。</p> <p>耐用年数やコストの考えも必要であるが、子どもあつての教育であるため、そこを考慮して学校数を考えてほしい。</p> <p>この説明会などの意見を参考に再編案等の変更の見込みはあるのか。</p>
教育総務課長	<p>平方北小学校の状況に関して、再編案等の統廃合のスケジュールの話も出ていたが、再編案では平方小学校と平方東小学校の統合後に平方北小学校が再編されることになっているが、これに関しては建物の耐用年数を考え、この形で示したところである。これが全てとは考えていない。仮に統廃合する場合には、どのような形にするのか、どのようなものが必要であるか等の意見を伺いながら、整備を進めていきたい。</p> <p>適正規模の話であるが、小規模校にも大規模校にもメリット、デメリットはある。どちらが良いかを考えた上で適正規模化を検討していきたい。</p> <p>学校の再編につきましては、みなさんの意見を伺いながら、考えていきたいと思っている。</p>
指導課長	<p>統廃合する場合の子ども達の学力面や精神面のサポートに関して、統合前から該当する学校同士で、教師を含め連携を取りながらサポートしていきたいと考えている。</p>
参加者	<p>前の方の質問に対して考えた答えに思えない。</p> <p>問題の核心はどこにあるのか。説明を聞いていても、施設の老朽化が問題になっているが、予算がないと言っている。</p> <p>資料48ページにあるように、ABCパターンを並べて、Aパターンのように学校をすべて更新すると、体育館や給食室プールの更新ができないこと等を聞くと、やはり予算がないから我慢しろと聞こえる。</p>

	<p>この問題の核心は、前の質問者が述べたように子ども達にとって再編がプラスになるのか、マイナスになるのかだと思う。</p> <p>娘が大石北小学校、大石中学校に 30 分かけて通った。</p> <p>子ども達にとって、大石中学校と大石南中学校が統合することがプラスになるのか、それともマイナスになるのか。</p> <p>学力面を含めてプラスになればよいが、私はプラスにならないと思う。</p> <p>なぜなら、統廃合により新しい学校の学区がかなり広くなり、安心安全が保障されていない。学区が広くなればなるほど危険のリスクが高くなり、安心安全の面からもマイナスである。</p> <p>学力の面にも関係するが、2 つの学校が合併すると人数が増える。2055 年では 784 人になる。一方で適正規模は 5 クラス 550 人であり、この再編は適正規模ではない。</p> <p>現在でも大石中学校は大規模であるのにさらにそれを助長させる。人数が多ければそれだけ目が届かなくなり、子どもが荒れ、落ちこぼれは増え、学力は下がる。</p> <p>この統廃合は学力面、精神面から考えても無理な統廃合であることはわかるはず。</p> <p>子どもにとって、子どもの安心安全が 1 番であり、学力面の成長や学びが 2 番である。この 2 つにとって、今の再編案はプラスになる案ではないと思う。</p> <p>プラスになるのであれば、根拠を示して、本当にプラスになることを証明してほしい。</p>
教育総務部長	<p>人口急増期に整備を行った学校の 70%以上が建築後 40 年以上経過しており、児童生徒につきましては、ピーク時の半数程度となっている状況を踏まえ、このタイミングで新たな学校づくりに対し、検討する良い機会と考えて、この計画を策定した。</p> <p>予算的な制約も出てくるが、全国的に人口減少社会の中で、限られた財源の中で、その財源をどのように有効活用していくのかについては上尾市だけでなく全国的な課題となっている。そういった中で持続可能な教育環境づくりがどうしたらできるのかを考えて策定したものである。当然子供たちの教育にとってプラスになるように考えていかなければならないと思っている。</p> <p>安心安全についても確保をしていなければならぬし、再編案に関しても今後皆様のご意見をいただきながら、計画を進めさ</p>

参加者	<p>せていただきたい。</p> <p>統廃合によって、地域から学校がなくなって、子ども達の安心安全のことが抜けている計画になっていると思うが、基本計画を策定するにあたってのプロセスを知りたい。</p> <p>どういう方法で、誰が決めたのかを知りたい。この計画は教育総務課が単独で検討し策定したものなのか、委託業者のコンサルタントを交えて作成している部分があるのか。</p> <p>もしコンサルタントを交えているのであれば、コンサルタントの会社名及び入札方法、随意契約なのか競争入札なのか、コンサルタントに支払った委託料などを伺いたい。</p> <p>もし、教育総務課が単独で最初から最後まで作成したのであれば、計画に教育長や市長の要望がどこまで反映できるのか。もし業務委託だとしたら、計画を策定するにあたって、コンサルタントとヒアリングを実施していると思うがそれに部長や教育長は出席して、作成していったのか。ヒアリングに関する業務報告書の内容について、教えてほしい。</p>
教育総務部長	<p>基本計画がどのように策定されてきたか、そのプロセスについてですが、平成 29 年から教育委員会内に学校施設更新計画策定委員会及び作業部会を設置し、検討を進めてきた。</p> <p>この組織に関しては教育委員会のみではなく、市長部局の関係所属部署も協力をいただき、検討を重ねてきた。</p> <p>令和元年 12 月に学校施設更新計画における基本方針を定めた。その後、検討を進め、令和 3 年 5 月に基本計画を策定したところである。基本方針や基本計画の策定にあたり、計画の決定は教育委員会で行ったが、それまでに市長を筆頭とし、各部の部長が出席する上尾市公共建築物等管理計画評価委員会に内容の報告等をしながら、計画案について諮って進めてきた。また、基本方針や基本計画の策定に当たっては、教育委員会でも協議し、意見をいただき進めてきたところである。</p>
教育総務課長	<p>3 か年の業務委託のコンサルタントの委託に関してですが、平成 30 年度の上尾市学校施設更新計画基本方針策定支援業務は、八千代エンジニアリング株式会社が委託先で、524 万 7160 円である。</p>

<p>参加者</p>	<p>平成 31 年度の上尾市学校施設更新計画策定支援業務は、八千代エンジニアリング株式会社が委託先になり、793 万 1000 円である。</p> <p>令和 2 年度の上尾市学校施設更新計画策定支援業務は、こちらも八千代エンジニアリング株式会社になり、委託金額は 794 万 2000 円である。</p> <p>平成 30 年度から令和 2 年までの策定支援の業務は、指名競争入札で、7 業者を指名し、いずれも八千代エンジニアリング株式会社が落札した。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>八千代エンジニアリング株式会社と業務内容に関してヒアリングをしていると思うが、その内容は報告書として、その都度、市長まできちんと報告されているのか。</p> <p>業務委託の中で、報告書の提出も含まれている。それぞれ報告書をいただき、課長決裁を行っている。</p> <p>統廃合のプロセスについてですが、個別具体的にどのような形の学校にしていくのかを新しい学校づくり検討協議会という会議体を設け、最終的な意見をまとめていくことになる。</p> <p>検討に関しては約 5 年間で協議を行い、おおよその目安として、1 年目から 2 年目で様々な意見を聴取し、新しい学校の形を決めていく、3 年目では統合後の建設予定場所を決めていく、5 年目までには新しい学校の基本計画を作成する</p> <p>さらにこの後 5 年間をかけて、建設工事など具体的な作業を進めていく。時間的には 10 年間をかけて、新しい学校づくりを推進していく。</p>
<p>参加者</p>	<p>説明会の趣旨ですが、市のホームページを見ると計画の目的と内容を説明するとあるが、この説明会は市の説明を聞くだけの説明会ではないと思う。</p> <p>ホームページで拝見した計画の概要の中には、教育制度改革や教員計画の見直し、市民ニーズの変化など社会情勢の変化により必要に応じて見直すと書いてある。</p> <p>本来はこうした大きな改変を伴う計画は、保護者や学校関係者、地域の市民に意見をしっかり聞いて、その上で繰り返し計画を見直していくことが必要だと考える。</p>

	<p>この計画をそのまま実行するのではなく、今後、市民の意見、提案を反映して、その計画を見直していくのかどうか回答をお願いします。</p> <p>2つ目は、この計画の目的について伺う。</p> <p>計画の目的として、持続可能な教育環境づくりとして、学校の適正化、施設の環境整備、老朽化対策、学校施設の効率的効果的な施設マネジメント等をうたっている。これだけを見ると、少子化、老朽化のため学校数を減らしますと、それがこれからの学校施設の在り方であると結論付けるわけです。</p> <p>そこには施設のあり方があっても、本来の教育の在り方の視点を感じられない。</p> <p>教育環境の整備というのであれば、上尾市はどのような教育を目指すのか、子ども達にとってどのような教育が必要なのか、それをどのように実現していくのか、そうした教育の在り方こそ、計画の前提として提示されるべきではないか。その視点での考えをご教授をお願いします。</p> <p>以上二つご質問するが、最後にこの計画に対して、この計画は、少子化による人口減少を一番の前提としているが、人口減少を当然視するのではなく、充実した教育環境をつくることにより、若い方が上尾に移り住み子どもが増えていく、そういったまちづくりこそ、目指すべき本来の上尾市のビジョンではないか。</p> <p>自分の住む地域に学校もないようでは、魅力あるまちづくりとは言えない。</p> <p>そういった視点で今後、この計画の見直しをしていただきたい。</p>
<p>教育総務部長</p>	<p>説明会の趣旨に関して、今後、この計画の見直しがあるのかどうかですが、地域説明会は、この1回だけとは考えていない。さらなる説明の場を設けさせていただければと思う。</p> <p>一方的に行政が進めるということは考えていないので、いろいろな意見交換をさせていただきながら進めていきたいと思う。この説明会の後に、市内小中学校の保護者の方への説明に回りたいと考えている。いろいろな意見をいただきながらこの計画について考えて進めてまいりたい。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>教育の考え方がこの計画には含まれていないのではないかと、少ないのではないかとという点ですが、この計画は学校施設更新計画で</p>

<p>参加者</p>	<p>あり、施設の面から教育環境整備にフォーカスを当てている。どちらかというとなら施設中心の計画をなっている。しかしながら、当然教育の観点も含めて、施設のことを検討していかなければならない。</p> <p>教育委員会の中でこの計画とは別に教育振興基本計画という計画を立てており、教育の方針となるものである。社会情勢の変化に応じて、こちらとのすり合わせを図っていく。</p> <p>この計画の中で気になるのが、適正化の手続きの中で小学校は2から3学級、中学校は4から6学級と記載しているが、今まで学区編成する際に検討する部署があると思う。</p> <p>その部署の中で、地域の意見を聞く会議が設定されてきているはずであるが、その中でどういった論議があって、単学級が続いている状況の学区があったのか。</p> <p>そのことを検証しないと、単にこの計画の再編の組み合わせ問題ではなく、今まで適正規模を市が考えているのであれば、地域の声を聴いた上で、適正規模となる子ども達の学区編成を検討する場所があるのであれば、それを今までなぜやってこなかったと考えてしまう。そのような声を取り上げてほしい。</p> <p>学校というのは自治会にも関わるものであり、防災拠点となっている学校は非常に重要な役割をしている。</p> <p>令和元年台風19号の時も大石南小学校が避難場所になり、そこが満員になり、他の大石小学校などに誘導された市民もいた。</p> <p>地域の学校が非常に重要な防災拠点になっている。</p> <p>今回の案であれば、大石南小学校は廃校になり、非常に困るのではないかと。防災機能について他にも考えていることもあるかもしれないが、重要なのは、命を守るために短時間で安心安全な場所に避難ができることである。</p> <p>その観点でいうと、大石地区の自主防災連合会の中でこの案が出されたときに、その会議の中で防災拠点への不安があがり、それぞれの地域で防災のことを考えていかなければならないと話がでた。その時に私は初めてこの案を進めていることがわかり、驚いた。</p> <p>小学校の再編を考えるにあたって、そのような観点も必要であると考えます。</p> <p>単に経済的な問題ではなく、考えてほしい。</p>
------------	--

	<p>私たちに例えると、家の修繕のようなものであり、同じようにどこから直すかを考えた時に経済的な面も考える。</p> <p>一般的にいうと、新しいものを立てるより、使えるものを少しずつ修繕した方が良いのではないかと、長寿命化という話もあったが、もっと比較しやすく、見やすいようにコストなどを踏まえた資料を出してもらわないと納得できないと思う。</p> <p>最初の説明だけでは、題目はわかるが、具体的な内容については何を言おうとしているのかわからない。子どもの人数だけでなく、改築と長寿命化だとこれぐらい違いがあるなどを具体的に揭示していかないといけないと思う。</p> <p>地域の中の意見を聞いて進めていくという話があったと思うが、各学校の保護者だけでなく、卒業生や地域住民の意見も聞いてほしい。</p>
教育総務部長	<p>学校施設については、避難場所としての役割も担っているため、再編時には避難所機能も損なわれないように検討していく。</p> <p>学校に関しては教育の場であるだけでなく、避難所であるとか、地域のコミュニティの場などの拠点になっている。</p> <p>そのような機能を損なわないようにいろいろな意見をいただきながら進めてまいりたい。</p> <p>意見聴取に関しても、保護者だけでなく、様々な方の意見を伺えるようにし、進めてまいりたい。</p>
指導課長	<p>学区の編成について、詳細にいつどこでということはないが、実際に学区の再編がされて、一部学区を変更になったり、選べるようになった経緯がある。</p> <p>全く学区の再編をしていないわけではない。</p> <p>今後の学校施設更新にあたっては、学区の再編についても検討課題の1つとなっている。</p>
教育総務課長	<p>今後、市内小中学校 33 校を伺わせていただき、保護者の意見も聴取していきたい。また、地域の自治会の定例会にも出席をさせていただき、地域の意見も伺う予定である。</p> <p>学校が再編されるのは 10 年後から 20 年後になる。今の保護者に説明をしても、再編時には卒業をしてしまっているため、未就学児の保護者へも必要になるかもしれない。</p>

	<p>どのような形で意見を聴取するかは検討が必要ですが、様々な形で意見を聞きながら、より良い地域の在り方を検討していきたい。</p>
参加者	<p>私の家は藤波なのですが、令和元年の台風の時に避難場所が大石中学校でかなり遠かったため、なかなか避難ができない状況であった。</p> <p>大石公民館や大石小学校であれば、避難が可能ではないか。</p> <p>どちらかに避難ができる体制をつくってほしい。</p>
教育総務課長	<p>避難所の関係ですが、担当課ではないため詳細は不明ですが、大石公民館に関しては現在指定避難所にはなっていないが、今後指定される予定であることを聞いている。</p>
参加者	<p>大石地区は大規模校と小規模校が混在している他の地区にはない課題がある。大規模校のデメリットは人数が多いため部活動の際にグラウンドの利用に制限がかかり、十分な練習ができない。小規模校と大規模校でうまく具合に人数を配分することができれば、この地区はもう少しバランスをとれるのではないか。通学区域が遠くなったとしても、幼稚園のようにスクールバスがあれば通学しても良いと思う方もいるため、学区調整や学校選択制等の柔軟な考え方で対策を検討していくと良いと思う。</p> <p>説明の中で面積という言葉に違和感を感じた。教育現場を面積で考えてはいけないのではないか。地区にあった施設の使い方を検討すべきではないか。優先的にそういったことを考え、質の向上とかを考えてほしい。</p>
教育総務課長	<p>教育委員会としても単純に面積や児童生徒の人数のみでは考えていない。子どもの教育をどのように行っていくかを考えていかないといけない。今までの既定通りの考えでは対応できないこともあるかと思うため、今までなかった発想なども含めて考えていきたい。</p> <p>スクールバスなども検討していかなければならないし、プール施設に関しても検討していかなければならない。</p> <p>プール施設は1学期の後半から2学期の初めごろまでしか授業で利用しないが、施設の維持費用に加え、水道光熱費などもかか</p>

<p>参加者</p>	<p>り、非効率ではないかとの意見もある</p> <p>先進的な自治体では民間のスイミングスクールに水泳授業を委託することで、コスト面の削減や学校の先生の負担軽減を図っている。</p> <p>子ども達の良い教育環境を整備するために、地域の皆さんの意見を踏まえながら、どのように実現をするのかを検討していきたい。</p> <p>上尾市から学校が 11 校なくなってしまうのはすごい大変なことである。</p> <p>来年、領家に引っ越しをするが、大石南小学校に通う予定の小 1 の子がいる。</p> <p>領家は自分の実家でそこに同居する形で住もうかと考えている。実家に同居すると決める前にまわりの教育環境についてよく考えた。</p> <p>実家から大石南小学校も遠いが、子供が歩いて通学できることを第一条件に考えて決めたが、大石南小学校がなくなることを知り、びっくりした。下のきょうだいもいるため、すごく心配である。</p> <p>同居という条件がなければ、勤め先も遠いため、上尾に住む必要がなくなる。</p> <p>私たちのような働く世帯が来たいと思わなくなってしまう。そうになると税収の減少問題が発生するなど、そういった面も含め、多角的に検討すべきである。</p> <p>教育はすごい大事であり、子育て世代にとっても現実問題として降りかかっている。説明的には納得がいかない。</p> <p>勤務先の近くにある鴻巣市の笠原小学校がなくなり、登下校に関して、行きはスクールバスですが、帰りは自分で帰ってきてくださいという結果になった。</p> <p>その時いる人たちは対応ができるかもしれないが、将来的には、その地域に働く世代が住みづらくなり、地域の力が落ちてしまうように感じる。</p> <p>また、自分の実家が台風 19 号の時に避難を余儀なくされ、避難場所についても不安が残る。</p> <p>子育てしやすいということを多面的に検討すると、小学校が減ってしまうのは地域にとっても大変なことであると肌で感じてい</p>
------------	--

<p>教育総務課長</p>	<p>る。</p> <p>資料 22 ページにあるが、今回は施設の面の話をしているが、上尾市の財政面も考えなくてはならない中で、子ども達の教育環境の充実と公共施設のマネジメントの両面を踏まえて、適切な学校施設の更新を考えていかなければならない。</p> <p>皆さんのご意見を踏まえ、望まれる学校の形について意見を伺いながら考えていきたい。</p>
<p>参加者</p>	<p>2 歳と小学校 2 年生の保護者であるが、3 点の質問がある。</p> <p>1 点目は現在 900 人程の適正規模校を超えている大石小学校に大石南小学校を統合できるのか。</p> <p>2 点目は 2021 年から 2022 年に市内小中学校の体育館にエアコンを設置することであるが、この計画と同時に廃校になる可能性がある学校の体育館にもエアコンは設置されるのか。</p> <p>3 点目はこの計画が進んだ場合、かなりの距離を子どもが歩くことになるが、千葉県の八街市の事故などを考えるとかなり不安があるため、スクールバスなどについて検討ではなく、確約してほしい。</p> <p>1 点目の質問の補足をすると、資料 47 ページに適正規模化として小学校 1 学年 2 から 3 学級程度、最大で 540 人程度を目安としているのが適正規模校としている。これはすごく良いと思うが、今現在大石小学校が 900 人、2029 年に統合し、大石南小学校を含めると 1063 人になる。皆さんは大石小学校を視察して、2029 年に 1063 人が、コロナ禍の密を防げて、校庭で十分に遊べて、様々なハード面での課題がクリアできるのか、その点をしっかりシミュレーションをしているのか伺いたい。</p> <p>1063 人の大規模であり、築 50 年以上の大石小学校が統合であるのに対し、原市地区では新しく開校する学校が 3 校あると聞いたが、統合と開校ではどのぐらいコストが違うのか。これだけ大規模な学校になるのであれば、新設をしても良いのではないかと思うがどう考えているのか伺う。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>2 点目のエアコン設置の件についてですが、今年度 16 校、来年度 17 校の体育館に夏休みの期間等を使用し、エアコンを設置する予定ですが、仮に再編になった場合でも、体育館自体は使用が</p>

	<p>可能であるため、エアコンは設置を行う。廃校になった場合でも、防災の拠点にする等、その施設が使用できる限り、再利用する予定である。</p> <p>3点目のスクールバスの確約についてですが、まず、お示ししている再編案が財政シミュレーション上のものであり、予算内で実施するための案である。今後、様々な意見を伺いながら、改めて学校の形を議論し、最終的に決定をしていく。その結果、通学距離が長くなってしまふなど課題などがあれば、通学の方法や安全確保の方法などについて、ご意見を伺いながら進めていきたい。子ども達の教育及び安全第一にこの計画を進めていきたい。</p> <p>スクールバスを導入している先進的な自治体では春日部市があり、運営費は年間約1,600万円程度となっている。今後、視察や研究を進めていかなければならない。それを皆さんに提示させていただき、どのような形にしていくのかを検討していきたい。</p> <p>1点目の大石小学校の大規模化についてですが、財政シミュレーション上は大石小学校と大石南小学校を統合し、人数が過多となっているが、実際は大石小学校と大石北小学校の学区の再編を含めて検討をしている。再編後の大石小学校の児童数は860人程度となり、学級数は24学級となる予定で、準適正規模校となる見通しである。</p> <p>ここにお示ししているものは案であるため、地域の皆さんの意見を伺いながら検討をしていきたい。</p>
<p>参加者</p>	<p>説明を聞いていても、教育とのつながりが見えてこない。教育振興基本計画とのすり合わせが必要である。</p> <p>建て替えではお金がかかるので、国から補助金などを引き出し、市の財政を圧迫しないようにしてほしい。</p>
<p>参加者</p>	<p>大石小学校と大石南小学校の再編に関して、自治会長からは大石北小学校は関係ないと聞いているが、大石北小学校も含めて再編を検討していると捉えて良いのか。</p> <p>また、この再編案として、市がまとめたものを地域住民へ説明をすることは畠山市長の許可の上で行っているということ良いか。児童生徒数が減少していくというグラフは、上尾市として人口を増やす施策を行わない場合の推計と認識して良いのか。</p>

教育総務課長	<p>1 点目に関して、大石北小学校は学区の見直しをする予定であり、大石北小学校は単独で学校の更新をする予定のため、再編ではない。</p> <p>2 点目に関しては、この説明会をすることは、マネジメント会議及び市長報告をしているため、市長も認識している。</p> <p>3 点目の児童生徒数の減少に関しては、社会保障人口問題研究所の推計を使用しており、現状では減少する傾向の推計であるが、上尾市としては人口増加させる施策を打ち出しているため、推計が人口増になった場合は計画の見直しを図っていく。</p>
参加者	<p>推計が人口増になれば、この計画は見直しをするということで良いか。</p> <p>学校の統廃合は、まちづくりの根幹ではないかと思う。多くの人々が住んで良かった、住みたいと思えるためには、スーパーが近いなどの条件もあるかと思うが学校が近いというのは絶対的な選択肢になるのではないか。</p> <p>大規模校にも小規模校にもそれぞれ大変さがあることはわかったが、小規模校を切り捨てる施策で良いのか考えてほしい。市全体として考えた時に、どのようにして、この地域の人口を増やしていけばよいのか。どうしたら再編ができるのかを考えた方が良い。</p> <p>今回の説明ではすべてお金の関係で、理由付けをされており、その結果が学校を減らすことになっている。</p> <p>まちづくりの観点から市として総合的に検討すべきである。どうやったら人口が増えるのか、どうしたら子育て世帯に住んでもらえるのかを考えていかないと解決しない問題であるし、上尾市が廃れていってしまう。</p> <p>引っ越しをしてから、バス路線の撤退などにより公共交通機関がなくなり、駅まで徒歩で行かないといけなくなった事例があり、そんなところに人は集まらない。</p> <p>市の総合的な計画を練り直して、市長がどのようなビジョンを持っているのか示していくことが重要である。</p> <p>上尾市を住みたいまちにすべきである。防災拠点の話にしても、避難所がない場所に住みたいと思うか。子どもが 40 分や 50 分も歩いて通わなければならない場所に住みたいと思うか。そういうところも考えて学校施設を検討してほしい。</p>

<p>教育総務部長</p>	<p>まちづくりの観点からも特色のある学校づくりが必要である と考える。 学校を安易に切り捨てることはしないで、計画を進めてほしい。</p> <p>まちづくりの観点から市として総合的に検討すべきであるとい うご意見をいただきましたが、学校施設更新計画の策定にあたり、市長部局と連携を図り、市長及び担当部長と情報共有しながら進めているところである。 いただいた意見は参考にさせていただく。</p>
<p>参加者</p>	<p>これから子どもを小学校と中学校に送り出す保護者の意見として参考になればと思う。</p> <p>他市町村で無理な再編による大規模校が生じないように、学校施設再編後の各学校の学級数の今後 30 年間の推移が計画に盛り込んであり、とても良いと思ったが、上尾市では一般市民が見られる計画書にこういった内容を盛り込むことが可能なのか。</p> <p>学校施設の再編により、多くの児童が小学校の再編や学区調整による転校を経験して、中学校に進学をすると思うが、さらに中学校でもその影響を受けるとなると、一部の児童は小学校での転校、中学校へ進学、中学校での転校と大きな環境の変化を 3 回経験することになり、児童生徒へのメンタル面での影響が心配であるが、そういったことが想定されているのか。</p> <p>そうならないよう、小中学校の再編時期をうまく調整するなどの対策は講じているのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>1 点目の再編後の学級数の推移について、計画書の中に盛り込むのは難しいかもしれませんが、推計上の資料の提示は可能かと思う。学校施設を建設する上で学級数は把握しているため、そういった数字は公開が可能である。</p>
<p>指導課長</p>	<p>統廃合することによる子ども達へのメンタル面でのケアに関して、今現在、中学校に進学する前に、小学校と中学校で交流を図っている。統廃合する前から学校間の交流を図りながら、総合的にケアをしていく。</p>
<p>参加者</p>	<p>皆さんの熱心な思いが聞けて、本日の説明会に参加して良かった</p>

と思うが、検討協議会が設置され、これから検討していくとのことだが、今日出た意見をどのように反映させていくのか伺いたい。

今回の説明会は大石地区であり、上尾市を大きく分けた6つある地区のうちの1つであるが、もっと住民への周知ができるよう、特に子どもを抱えている保護者のために学区ごとの説明会等、きめ細やかな説明会を実施してほしい。

検討協議会は地域の代表者だけであり、地域代表の方が学校教育について真剣に考えていただければ結構ですが、子ども達はこれから成長して日本を支えていく一員であり、そういう子ども達の教育が一番大事であると思う。

大石南小学校に10年間勤務をしていた。大石南小学校は地域の皆さんが本当に協力的であり、廃校予定と聞き本当に残念に思った。保護者も協力的であった。

地域の特色を生かした学校教育が必要であると思うし、それがまちづくりにも関係すると思う。

少人数の大石南小学校の児童が大人数の大石小学校に通うのはストレスになると思う。学校間で交流を図ると言っているが、先生方は忙しくて、子ども達に目が行き届かない。先生方の忙しさを教育委員会は理解をしているのか。

私の孫は今泉小学校に行っているが、3年生の時は81人で3学級だったのが、4年生に上がったなら、80人となり、40人の2学級となった。以前は先生と話が出来たり、分からないことは気軽に質問ができたのに今は難しくなったと孫は言っていた。

少人数学級は学力も上がるし、先生とのコミュニケーション、人間的な触れ合いもできる。そういうことが教育で一番大事ではないか。そのようなことが今の学校ではできていない。

簡単に箱モノをつくり、子ども達を入れるのではない。

教育の観点が抜けているのではないか。

良い意見をもっと地域の方に出してもらい、もっと住民の方と考えてほしい。そのためには、今回のように大きな枠組みの説明会ではなく、きめ細やかな学区ごとの説明会が必要である。

学校への説明に関しても校長ではなく、担任の先生に説明をすべきである。現場の子ども達を見ているのは担任の先生たちである。担任の先生が余裕をもって子ども達に教育ができる環境づくりを考えていかなければいけない。担任の先生も児童生徒ひとり

<p>参加者</p>	<p>ひとり見ていきたいと考えているはずである。 今後は教育の中身を含めて、説明をしてほしい。</p> <p>学区の見直しや再編が今進んでいるのかどうか。この計画案ができる前に、アンケートを取っていると思うが、小中学校が一体となることを前提としたアンケートを取っている。 この計画が学区の再編と同時に行われるのか。それとも学区の見直しや再編が先にあり、それから学校の再編が行われるのか。 現状でどう考えているのかを伺いたい。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>通学区域の検討に関しては上尾市立小・中学校通学区域審議会を設置しており、そちらで常に通学路の問題について検討し、必要に応じて通学区域の変更をしている。</p>
<p>参加者</p>	<p>通学区域に関して常に検討されていると思うが、それがどのタイミングで市民に提示をされるのか。施設更新と同時に提示されるのか、それとも先に通学区域の見直し、再編が実施された上で、施設更新が提示されるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>皆さんの意見を踏まえて、検討協議会の中で市全体の学校の在り方を検討していかなければならないと考えている。そこで案としてお示しをしていきたいと思っている。その際には各地域で説明会と開く予定である。しかし、教育委員会がお示しする案が全てではない。 この後、各エリアでの検討協議会の中で議論があり、その意見を踏まえた上で、最終的に決定していく。</p>
<p>参加者</p>	<p>21日の教育委員会で再編案が決定されることはないのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>21日の時点では地域説明会も全て終わっていません、意見収集もできていないため、再編案が決定されることはない。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>